

冬のトッピングレシピ

ケアしたい 運動不足・体重が気になるとき のトッピング

Point

- ・ドライフードを3割減らす。
- ・ぬるま湯を加えて水分補給と腸の健康に配慮。
- ・低カロリー野菜でボリュームを出し、うま味・風味の高い素材をプラス。



* Recipe1

白菜とイワシパフ

比較的犬には食べやすい白菜をたっぷり。
風味良いイワシパフでおいしさをプラスしました。

使用したトッピング商品：イワシパフ



* Recipe2

もやしとふんわり砂肝

砂肝は高タンパク質低カロリーでダイエット向き素材です。
ビタミンC豊富なもやしをたっぷり合わせました。

使用したトッピング商品：ふんわり砂肝



* Recipe3

千切りキャベツとFORZA10メンテナンスウェット マグロ&白身魚

キャベツは胃酸を抑え、胃が活発になるのを抑える働きが期待できます。
食欲を抑えつつ満足度が高くなるよう猫用缶を加えました。

※猫用缶について＝猫用缶は低カロリーで良質なタンパク質ですので、アレンジ次第で犬に与えることもできます。

使用したトッピング商品：FORZA10メンテナンスウェット マグロ&白身魚

ペットフードイスト直伝

体重が気になるパートナーのごはん豆知識

Point フードの給与量を最大3割まで減らし、代わりに肉と野菜をトッピング

癖のない野菜でボリュームを出し、脂肪の少ない肉とオイルを使わない調理でカロリーを減らします。

※フードは3割以上減らすと、必要な栄養素が不足する可能性があるため避けましょう

置きかえ例（体重5kgのパートナー）

・フード3割分 69Kcal ・置き換え分の野菜、ウェットフード 27Kcal（1日のカロリーの1/5程度カット）キャベツ40g、ウェットフード43g ・ぬるま湯100mlをプラス

Qなぜ、ぬるま湯を加えるの？

ドライフードにぬるま湯を加えるメリットは大きく3つあります。

- ①栄養をごはんのすみずみまでいきわたらせることができる。
- ②水分補給をすることで、不要なものを排泄するのを手助けしてくれます。
- ③トッピング素材は、水分をプラスするとおいしいスープにもなり、食欲アップにも役立ちます。

